

成績評価報告・講評					
科目名(キャンパス・曜・時限)		法学実習Ⅱ 演習 (青山・相模原 金曜 2 限)			
担当者		関 英 昭			
受講者総数		17 名			
成績評価の対象としなかった者 (X評価の者)の人数		4 名 (23.5 %)			
X評価の者を除く成績評価比率					
AA	23 %	A	38.4 %	B	23 %
C	0 %	XX	0 %		
学部所定の成績評価比率と異なる場合にはその理由					
この授業の目的は、M&A(企業買収)に関する事例を研究し報告することにある。報告レポートの提出が重要であり、プレゼンテーションの準備と仕方を学ぶことである。成績評価は、レポート(4)、プレゼン(2)、論文(2)、授業協力度(1)、出席(1)と総合に行っている。					
試験問題／レポートの課題					
(1) レポートの課題 …… 各自の選択した事例(事例) (2) 論文の課題 - 企業買収には、友好的な買収と敵対的な買収がある。それらのメリットとデメリットを明確に説明する。 - 他人の報告で最も印象に残った報告を一つ挙げて、その内容と法実上の問題点とを説明する。					
出題の意図					
- 自分の問題点を探し、その問題(事例)をどのように展開とし、法実上の問題を論議する。それを各自でどのように解決するか、それを明確に示す。その報告のことで論議する機会もあつたように説明する。この演習もある。 - 他人の報告にも関心を持ち、議論に参加すること。					
講評					
- 報告段階では不十分としレポートで補完されているものと、不十分なものがある。 - 議論と発表は必ず報告(プレゼンテーション)があり、備えは積極的に参加してほしいと思う。 - レポートの書き方とレポートの書き方で差があることをいかに判別。					